

## 事業活動温暖化対策計画に関する事項

 新規  変更

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都港区芝公園2丁目6番15号				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	興人フィルム&ケミカルズ株式会社 代表取締役社長 畠山 和也				
事業概要	プラスチック製品製造業(八代工場)				
該当する事業者要件	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)		前年度の原油換算エネルギー使用量	15,094.0	kl
	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)		県内登録の自動車数		台
	□ 特定事業者以外の事業者				
計画期間	令和2 年度～令和6 年度				
温室効果ガスの排出の抑制を図るために基本方針	令和元年度に策定した八代工場安全・環境・品質保証目的、目標に基づき、省エネ及び地球温暖化対策活動を推進し、令和6年度の温室効果ガス排出量を令和元年度の比で2%削減する。				
温室効果ガスの排出の抑制を図るために推進体制	工場環境目的のエネルギー原単位の前年度比1%達成に向けて、製造現場での生産性向上と工場省エネ委員会が並行して活動する。(省エネ=CO <sub>2</sub> 削減)				
環境マネジメントシステム名称	ISO14001	適用範囲	八代工場全体	取 得 年 月 日	平成16年1月13日
温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施しようとする措置の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>高効率変圧器への更新、負荷統合、容量の適正化(令和2年度～令和6年度)</li> <li>省エネ照明への更新 LED、高効率蛍光灯他(令和2年度～令和6年度)</li> <li>地下水設備(井戸)のインバータ化(令和2年度～令和6年度)</li> <li>モータのインバータ化 ファン、ポンプ類(令和2年度～令和6年度)</li> </ul>				
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定期間	基準年度の実績(A) (令和1) 年度	前年度の実績 ( ) 年度	目標年度(B) (令和6) 年度	増減率 ((B-A)/A)
		20,185 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	19,782 t-CO <sub>2</sub>	△2.0 %
	原単位 温室効果ガス算定期間	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)
	1.21 原単位 t-CO <sub>2</sub>	原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	1.19 原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	△2.0 %	
特記事項	原単位の考え方 生産量(ton)を原単位の指標として使用する				

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
- 「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定期間の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定期間」欄を記入してください。  
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。